

令和 8 年度 第 1 回摂津市地域公共交通協議会 議事録

■開催日時 令和 8 年 4 月 24 日（金）14:00～15:00

■場所 摂津市役所 新館 7 階講堂

■出席者

＜委 員＞ 28 名中 26 名参加（うち 2 名 Web 参加）

(1) 摂津市長又はその指名する者

・摂津市建設部 永田委員

(2) 公共交通事業者又はその指名する者

・西日本旅客鉄道株式会社近畿統括本部阪奈支社地域共生室 今井委員

・阪急電鉄株式会社沿線まちづくり推進部 阿瀬委員

・大阪モノレール株式会社運輸部 中川委員（Web 参加）

・阪急バス株式会社自動車事業本部営業企画部計画課 野津委員

・近鉄バス株式会社営業部乗合営業課 宮本委員

・京阪バス株式会社経営戦略室 北西委員

・千里丘タクシー株式会社 松浦委員（欠席）

・株式会社国際興業大阪摂津営業所 小島委員（欠席）

(3) 公共交通事業者の運転手が組織する団体又はその指名する者

・阪急バス労働組合 石崎委員

(4) 道路管理者又はその指名する者

・大阪府茨木土木事務所地域支援・企画課企画グループ 辻井委員

・摂津市建設部道路管理課 吉田委員

(5) 国土交通省近畿運輸局大阪運輸支局長又はその指名する者

・近畿運輸局大阪運輸支局総務企画部門 田中委員

・近畿運輸局大阪運輸支局輸送部門 中野委員

(6) 公安委員会又はその指名する者

・大阪府摂津警察署交通課 富山委員

(7) 地域公共交通の利用者

・公募市民 森田委員

・公募市民 林委員

(8) 学識経験者

・大阪大学大学院 土井委員〔会長〕

・大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻 青木委員〔副会長・分科会長〕

・大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻 葉委員〔分科会運営協力〕

・大阪工業大学工学部都市デザイン工学科 山口委員（Web 参加）

(9) その他協議会の運営上必要と認められる者

・大阪府都市整備部交通戦略室交通計画課 白井委員

・摂津市商工会 島内委員〔監事〕

・摂津市市長公室政策推進課（鳥飼地区まちづくり担当） 寺田委員

・摂津市生活環境部産業振興課 川西委員

・摂津市保健福祉部障害福祉課 垣本委員

・摂津市保健福祉部高齢介護課 細井委員

・摂津市教育総務部教育政策課 菰原委員

＜事務局＞ 摂津市建設部道路交通課 黒田、高畑、平神、小林、寺元

＜傍聴者＞ 0 名

1. 開 会

永田委員：本日はご多用の中、お集まりいただき感謝申し上げます。本協議会は令和 6 年 2 月に立ち上げて以降、皆様のご協力もあって令和 6 年度に摂津市地域公共交通計画を策定した。令和 7 年度からは、施策の具体化に向けた共創の取組をスタートしてきたところであり、本日は令和 8 年度第 1 回協議会ということで、新たな委員も迎えて、ますます活発な議論のもと、地域にとって望ましい地域交通のすがたを目指していければと思う。また、今年度は、本計画の最重要テーマととらえるセッピ号や市内循環バスの見直し案について具体化していくところである。本協議会及び、このあと予定されている分科会においても活発な意見交換をお願いしたい。

2. 議 題

(1) 計画推進状況の報告（施策の進捗状況・評価結果）について

土井会長：それでは、議題(1) 計画推進状況の報告（施策の進捗状況・評価結果）について、事務局から説明をお願いします。

事務局：(資料 1-1, 1-2, 参考資料 1 について説明)

土井会長：ただいまの説明について、何か質問・意見はあるか。

森田委員：別府地域ではこれまでに 2 回ワークショップが開催されており、第 1 回はチラシを全戸配付し自由参加としたところ、多くの参加希望者が来場し、会場に入りきれずに帰っていただいた方もいた状況であった。それだけ多くの人が参加し、意見を言いたいということが分かったわけではあるが、第 2 回のワークショップでは全戸配付をやめて通常の回覧にしたうえで事前申込制としたことで参加人数が大幅に少なくなる結果となった。ワークショップに参加される方は意欲の高い方と思われるが、こうした生活交通を利用したい方はそうでない方も多い。通常の回覧は多くのお知らせの中に紛れ、気づかれにくいため、第 3 回を開催される際には、もう少し多くの方に参加いただけるように周知方法の工夫をお願いしたい。

事務局：第 1 回及び第 2 回の開催状況も踏まえ、第 3 回の開催に向けては、周知方法について改めて検討する。

白井委員：送迎バスの実態調査について、次のステップとして調査など何か考えているものがあれば教えていただきたい。府内の他自治体でも同じようなことを考えているところもあり、うまく情報共有できればと思う。

事務局：まずは調査を実施し、実態把握を行ったところであり、今後の展開については検討中である。そのような他都市事例などがもしあればご共有いただけるとありがたい。

土井会長：全体-1 の評価「車を利用しなくても移動しやすいまちだと思ふ人の割合」が減少したとなっているが、他の地域でも、自治体が真剣に取り組め始めると、住民が公共交通を真面目に捉えて厳しい見方になることが往々にしてある。そのため、悲観することなく、他の項目ともクロスしながら分析してもらえるとよい。

(2) 財務規程の改訂について

土井会長：続いて、議題(2) 財務規程の改訂について、事務局から説明をお願いします。

事務局：(資料 2-1, 2-2 について説明)

土井会長：ただいまの説明について、何か質問・意見はあるか。意義がなければ、本改訂についてご承認を頂きたい。ご賛同いただけるか。

一 同：異議なし。

土井会長：それでは、財務規程の改訂については成立とする。

(3) 令和 7 年度 摂津市地域公共交通協議会 収支決算について

土井会長：続いて、議題(3)令和 7 年度 摂津市地域公共交通協議会 収支決算について事務局から説明をお願いします。

事務局：(資料 3 について説明)

島内委員（監事）：会計監査の結果をご報告させていただく。令和 8 年 4 月 7 日に摂津市商工会において令和 7 年度の決算報告書の監査を行った。帳簿と領収書、通帳のつきあわせによる確認を行った結果、決算報告書に誤りがなく適正であったことを報告する。

土井会長：ただいまの説明について、何か質問・意見はあるか。異議がなければ、決算報告書についてご承認を頂きたい。ご賛同いただけるか。

一 同：異議なし。

土井会長：それでは、令和 7 年度収支決算については成立とする。

(4) 令和 8 年度 摂津市地域公共交通協議会 予算計画（案）及び事業計画（案）について

土井会長：続いて、議題(4)令和 8 年度 摂津市地域公共交通協議会 予算計画（案）及び事業計画（案）について事務局から説明をお願いします。

事務局：(資料 4 について説明)

土井会長：ただいまの説明について、何か質問・意見はあるか。異議がなければ、予算計画案及び事業計画案についてご承認を頂きたい。ご賛同いただけるか。

一 同：異議なし。

土井会長：それでは、令和 8 年度予算計画（案）及び事業計画（案）については成立とする。

3. 今後のスケジュールについて

土井会長：それでは、最後に今後のスケジュールについて事務局から説明をお願いします。

事務局：(資料 5 について説明)

土井会長：今後のスケジュールについて、何か質問・意見はあるか。

土井会長：分科会などの結果をタイムリーに共有いただけるほうが良いかと思っているが、これまでは分科会の情報共有はしてもらっていたか。

事務局：これまでも協議会での報告や、市民委員には適宜報告をしていた。今後はより情報共有できる場を増やせるかなど、分科会でも議論しながら検討したい。

林 委 員：私が住む鳥飼地域では、鳥飼東小学校が廃校となり、市が運行するスクールバスで旧鳥飼東小学校区の小学生は鳥飼小学校まで通学している。そのスクールバスが 3 年間で見直し予定と聞いており、また、中学校も統廃合されるのではという話を聞いた。住民からはセッピー号を活用して通学できないかという話も出ている。自転車での通学も手段としてあるが、保護者としては小学生・中学生を、大きなトラックが走る道路に自転車で通学させるのは不安がある。ワークショップでは高齢者が多く参加されているが、公共交通を利用するのは高齢者だけでなく子どもも含まれるため、広くまちづくりという観点で子どもやその保護者の意見も取り入れてほしい。また、「ワークショップ」という言葉が刺さらない保護者も多い。

土井会長：施策を見るとまちづくりに関連したものがあまりないように感じる。これは長期的には検討すべきことであり、まずは分科会での議論をおねがいしたい。

森田委員：神戸で実施されたワークショップに参加させてもらったが、子どもたちにバスに乗ってもらう取組をしているところもあると聞いた。幼少期よりバスに乗る習慣をつけると、大人になってもバスを使うということにつながるため、こうした裾野を広げていくことも必要と考える。スクールバスだけを考えるのではなく、セッピー号や路線バスなどで通学させる工夫を考えるなど柔軟に対応していくこともより良い場合になることもあると考える。

土井会長：摂津市地域公共交通計画を策定した際は急がれる課題への対応という観点を中心だったが、市民の生活やアクティビティをどうするかという観点も重要であるという意見と思う。

中野委員：セッピー号と市内循環バスの見直しについて、具体的にいつ頃から再編を実施するかなどのスケジュールについての考えはあるか。

事務局：摂津市地域公共交通計画では令和10年度後半と記載しているが、具体的には分科会などでの議論なども踏まえ、令和9年度に実証運行を実施するスケジュールを考えている。

中野委員：場合によっては国への届け出など必要になるところもあると思うので、また情報共有いただきたい。

○ 閉 会 （15 時 00 分）

以上